



皆さんは、動物園に遊びに来た時に「なぜ?」「どうして?」と思ったことはありませんか?今年度から新たに始まった新企画「教えて!飼育員さん!」は、来園者の皆さんからの疑問に飼育員がお答えする企画です。

それでは早速、質問にお答えしましょう。
記念すべき初回の質問はこちら。

ペンネーム:いちごいちえ さん からの質問

クロサイはウンチをする際に尻尾をあげて、その後犬のようにウンチに砂をかけているように見えます。匂いを隠したいのか、なぜなのか教えてほしいです。ちなみに、他の園では砂をかける仕草を見たことはありません。

ご質問、ありがとうございます。
動物をよく観察しているからこそその質問ですね。
いちごいちえさんが見たクロサイの行動について、解説をしていきましょう。
クロサイは本来、なわばりを持って生活しています。そして、なわばりの中では、においを使って「自分の場所」と印をつけます。これを「マーキング」といいます。
クロサイは、ウンチをした後にそれを蹴飛ばし、においをより広い範囲につけることで、自分のなわばりにマーキ

ングをします。つまり、いちごいちえさんが見た「砂をかけているような行動」は、実はウンチを蹴飛ばして広い範囲に自分のにおいをつけようとするマーキングの行動だったのです。ウンチを蹴飛ばす以外にも、おしっこをスプレー状にして飛ばしたり、体を壁に擦りつけたり、マーキングには色々な行動が含まれます。クロサイは、においを使ってマーキングすることで、他の個体に「ここは自分のなわばりだよ」と知らせているのです。

では、同じくなわばりを持つ他の動物は、どのように自分のなわばりを知らせているのでしょうか?調べてみると面白いかもしれませんね。



【写真】自分のにおいを広げるクロサイのアース(オス)

みなさんの「なぜ?」「どうして?」募集中!!

園内各所にある看板の二次元コードから質問が投稿できます。

回答は情報誌の他に、Twitter、YouTube ブログなどに掲載していきます。

たくさんのご質問お待ちしております!!